



夢先案内

鏡が丘特別支援学校
進路だより 8号
2025年12月号

Merry Christmas!



特集！ 後輩たちへ送る「進路の決め手」

クリスマス・年末ムードが一段と高まるこの季節！しかし、高校3年生にとっては、年が明けるといよいよ卒業へのカウントダウンが始まる時期でもあります。社会へ踏み出すまで残り3か月となった今、どんな思いで進路を決めているのでしょうか。そこで今回は、高等部3年生の先輩方と保護者の皆さんにアンケートを実施しました！ぜひ、将来の自分を重ねながら読んでみてください。ご協力いただいた高等部3年生と保護者の皆様、本当にありがとうございました！

<高3生本人>

- ・楽しく一日を過ごせる。
- ・いろいろなことを体験して、多くの人と関わって楽しく過ごせる場所。
- ・私が進路決定で大切にすることは、自分に素直になり、先生方のアドバイスを受け入れることです。高等部入学当初は、好きなことはできないけれど将来に直結する大学を考えていました。そこで、私は担任の先生から「どこで何をするかではなくて、そこで何をするか」というアドバイスをもらい、私の好きなこと「ボッチャ」ができて、学びも充実している大学を探して合格することができました。そのように好きなことを譲らないと考えて、自分の学びができる大学か場所を探していくことで、合格後の喜びも大きくなるでしょう。もちろん、進路を考える間にも勉強を怠ってはいけません！

<高3生保護者>

- ・年齢の幅が広く、今までの生活と変わるので、疲れないう程度に楽しく過ごしていけたらいいなと思っています（馴染んでいるのか）。長時間、車イスで過ごすのは疲れるので、ベットやマットなどを確保できるのか？他にも、食事の形態、部屋の広さ、送迎、職員の人柄、看護師の性別（できれば女性がいいな）など。

裏面に続く

<高3生保護者>

- ・①明るさ（職員・施設内外）。カーテンで締めきっている事業所もあったので…。②清潔さ。
- ・③本人がゆっくり過ごせる空間。④職員の関わり方（会話・接し方）。1日の生活の流れをイメージしながら、本人が楽しく過ごせるか等。
- ・①施設について（目の届く範囲の広さやベットの確保・衛生管理）②サービスについて（食事の形態と食形態の対応・ショートステイ）③日課について（利用時間・ベットで休む時間を確保してほしい）④人的環境について（職員の人数、人柄、対応、看護師の人数）
- ・①看護師さんが在中していること。②環境（照明・採光など）が明るいこと。③スタッフが明るいこと。④利用者が長時間一人の状態になっていないこと。⑤活発で活動的な取り組みをしていること。
- ・何かを選択する時に、一番大切に考えていることは「本人がどうしたいのか」ということです。今回、進学を希望するにあたり、オープンキャンパスに参加したり、先生方のご協力のもと体験授業を受けさせて頂いたり、「知る」ことで選択肢を増やせたように思います。体験授業の際には進学先の環境面だけではなく、学生支援室の存在やサポート内容なども伺うことができ、とても参考になりました。特に環境面では、教室やトイレだけではなく、雨の日の移動、導線等もイメージしながら考えることができました。やりたいこと（ボッチャ）、将来やりたい職業につながる学科、環境とこの3つを総合して進路を決定できました。あと、本人の勉強もコツコツと計画をたてて努力していました。



アンケートへのご回答、ありがとうございました。



今年も残すところあとわずかになりました。一年間をゆっくりと振り返り、来年の目標について、ご家族と話をしていただけたらと思います。2026年が輝かしい幕開けとなりますよう、進路部一同心からお祈りし、今年最後の進路便りをお届けします。良いお年をお迎えください！